



稽古で居合道の魅力を知る

市が主催する生涯学習講座自主講座「居合道」が11月8日、新野体育館で開催されました。

講師を務めた清水忠敬さんは、実戦で効率的に戦闘を繰り広げることを目的に創設された戸山流居合道教士7段の腕前。清水さんから居合道の指導を受けた参加者は、四方八方にいる敵に対して刀で戦うことを想定した動き方を学びました。

◀講師の清水忠敬さん④の指導のもと稽古に励む参加者



地域資源の活用方法を学ぶ

市が主催する市民活動スキルアップ講座「御前崎未来ゼミ」が11月10日、市研修センターで開催されました。「NPO 法人クロスメディアしまだ」の大石歩真理理事長と児玉絵美事務局長の2人が講師を務め、約10人の参加者に対して「まちおこしに必要なことは住民が地域の魅力を再認識し、愛着を持つこと」と話しました。

◀まちづくりとつながりをテーマに話す大石理事長と児玉事務局長



犬と触れ合い命の尊さ学ぶ

静岡県動物保護協会小笠支部主催の動物愛護教室が11月15日に第一小学校で実施され、4年生108人が参加しました。同教室で児童は、犬に関する法律や健康管理の仕方などを学びました。実際に犬と触れ合う場面では「犬と触れ合うために飼い主から許可をもらう」「急に近づかない」といった犬との正しい接し方を実践し、動物愛護への理解を深めました。

◀犬との触れ合いを楽しむ児童



親子が秋の味覚に舌鼓打つ

市内に住む親子を対象にした「だれでも食堂もぐもぐ」が11月25日、学校法人中遠調理師専門学校マツイ学園で開かれ、7家族19人が参加しました。メニューを考案したのは同校の生徒。「自宅ではなかなか味わうことができない料理を楽しんでほしい」と話しました。参加した児童は「秋の味覚がたっぷりおいしい」とうれしそうに頬張っていました。

◀食事を楽しみながら笑顔でコミュニケーションを取る親子